

令和5年度事業報告

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

※予算額は補正予算の額

**1 外国籍市民等及び留学生への支援 予算額 支出 5,799千円 収入1,395千円
決算額 4,839千円 収入額1,734千円**

(1) 日本語講座 予算額 支出 3,678,000円 収入1,000,000円
決算額 3,186,167円 収入額 1,240,720円

外国籍市民等を対象にした日本語講座を開講した。

春コース・秋コースの年2コースとし、学習段階別に午前5クラス(A~D水/金)、夜3クラス(I~III)を設け、受講者のレベルに合わせた授業を行った。

各コースの時間・回数・授業料(教材費別) 単位:円

課程	午前クラス(定員10名程度)					夜クラス(定員10名程度)		
	A	B	C	D水	D金	I	II	III
学習時間	72時間	72時間	72時間	36時間	36時間	54時間	27時間	27時間
回数	36回	36回	36回	18回	18回	36回	18回	18回
授業料・一括	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	7,000	7,000

<春コース>

通常クラスのほか、特別クラスを1クラス開講した。

- ・期 日 令和5年3月28日(火)～令和5年9月1日(金)
- ・受講生 57名

<秋コース>

- ・期 日 令和5年9月26日(火)～令和6年3月1日(金)
- ・受講生 55名

(2) 日本語教育推進 予算額 支出 252,000円 収入 45,000円
決算額 138,168円 収入額 16,000円

① 日本語学習支援講座 予算額 支出 133,000円 収入 20,000円
決算額 30,613円 収入額 16,000円

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者などを対象に、教室活動で役立つ指導法などについてスキルアップを図る講座を開講した。今年度は会場参加のみとし、ワークショップ型の講座を行った。

<スキルアップ秋編>

- ・開催日 令和5年10月14日(土)
- ・内 容 「みんなが参加したくなる地域日本語教室とは?—ARCSモデルでクラスをふりかえろう」

講師:古田 梨乃 氏

(新潟大学 教育基盤機構 国際センター准教授)

- ・参加費 500 円
- ・参加者 23 名

<スキルアップ春編>

- ・開催日 令和 6 年 3 月 9 日(土)
- ・内 容 「地域日本語教室 学習者の学習意欲を高めたい」
講師：古田 梨乃 氏
(新潟大学 教育基盤機構 国際センター准教授)
- ・参加費 500 円
- ・参加者 9 名

② 地域日本語教室連携 予算額 支出 119,000 円 収入 25,000 円
決算額 107,555 円 収入額 0 円

<たのしい日本語教室交流会>

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者や学習者間のネットワークを強化、拡充するため、交流会を開催した。

- ・開催日 令和 5 年 11 月 4 日(土)
- ・参加者 57 名

<教室の教材等支援>

市内各地でボランティアで日本語を教えている教室に対し、教材等購入を支援した。

- ・教材費支援 7,000 円 × 12 団体

(3) 外国につながりをもつ子どもたちのための学習支援 予算額 支出 192,000 円 収入 0 円
決算額 61,348 円 収入額 14,080 円

学習支援教室『にこぼるクラブ』を開設し、日本語を母語としない子どもたちの学習を支援した。今年度より運営体制を変更し、退職公務員連盟にご協力いただき、ボランティアスタッフとして学習をサポートしてもらった。

また、日本語教室も引き続き開設し、日本語の学習を支援した。

<にこぼるクラブ> ※運営体制変更のため 4 月は休止

- ・日 程 毎週土曜日 午前 10 時～11 時 30 分 32 回
- ・参加者 3 か国 6 名 (延べ 111 名)
- ・サポーター数 6 名 (延べ 62 名)

<子ども日本語教室>

- ・日 程 毎週水曜日他 午前 9 時 30 分～11 時 30 分
73 回(129 コマ)
- ・参加者 2 か国 6 名 (延べ 154 名)
- ・サポーター数 1 名

(4) 外国語による相談窓口

予算額 支出 224,000 円
決算額 206,411 円

① 生活相談（情報提供窓口）

予算額 支出 20,000 円
決算額 14,196 円

外国籍市民等が日常の悩みや困りごとについて相談できる多言語による窓口を開設した。

- ・相談日 月曜日～土曜日 午前9時～午後4時
- ・相談件数 160件
- ・相談内容 生活・言葉, 紹介, 育児・教育, 入管手続 等

② 弁護士による無料法律相談会

予算額 支出 103,000 円
決算額 92,215 円

新潟県弁護士会の協力により, 外国籍市民等を対象に, 母語による無料法律相談会を開催した。

- ・相談日 4月21日(金) … クロスパルにいがた 0名
8月18日(金) … クロスパルにいがた 2名
12月16日(土) … クロスパルにいがた 1名
2月17日(土) … クロスパルにいがた 4名
- ・相談件数 7件
- ・対応言語 日本語, 中国語, 英語

③ 無料医療相談会

予算額 支出 101,000 円
決算額 100,000 円

医師や医療機関関係者などにより組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催し, 無料で外国籍市民等の母語による医療・保健相談などを行った。

- ・開催日 令和5年10月15日(日)
- ・会場 クロスパルにいがた 2階, 正面ロータリー (検診車駐車)
- ・検査項目 胸部レントゲン, 必要に応じ身体検査 (身長, 体重, 血圧, 尿検査)
- ・医療相談 医療・保険制度, 内科・整形外科・歯科, 治療中の病気
- ・相談者 5名 (中国, インドネシア, ロシア, フィリピン, イギリス)
- ・対応言語 中国語, 英語, 日本語
- ・スタッフ 26名 [実行委員4名, 医師4名, 協力スタッフ3名, 学生4名, 通訳ボランティア5名, 行政書士1名, 保健師1名, 総務省行政評価事務所1名, ガードマン1名, レントゲン車1名, メディカルソーシャルワーカー1名]
- ・共催金 100,000 円

(5) 医療通訳関係事業

予算額 支出 151,000 円
決算額 91,021 円

COMIS (にいがた医療通訳委員会) と N-mic (新潟医療通訳センター) が行う通訳登録者研修の実施及び医療通訳者の派遣活動を支援した。

- ・研修及び講座支援負担金 90,691 円

<通訳登録者研修>

- ① 6月10日(土) 参加者：英語4名 (Zoomと対面)
- ② 9月24日(日) 参加者：英語6名 (Zoomと対面)
- ③ 11月26日(日) 参加者：英語4名 (対面), 中国語見学者1名

<派遣活動>

中国語： 新発田病院, がんセンター新潟病院への派遣
各1名派遣 延べ5回

英語： 済生会新潟病院, 新潟市内クリニック (精神科) への派遣
各1名派遣 延べ7回

(6) 『^{にいがたし}新潟市へようこそ!』資料配布

予算額 支出 29,000 円
決算額 5,292 円

新潟市に転入してきた外国籍市民等が安心して生活をスタートできるように、各種相談窓口、日本語教室案内、防災関係などの情報を取りまとめた「新潟市へようこそ!」を区役所区民生活課を通じて配布した。情報はホームページにも掲載し、最新情報を閲覧できるようにしている。

- ・発行部数 封筒版 80 部, URL 版 1,550 枚

(7) 災害時多言語支援センター設置

予算額 支出 103,000 円
決算額 108,773 円

1月1日の震災を受け、大規模災害発生時に立ち上げる「災害時多言語支援センター」をより実質的に機能させるため、職員がセミナーに参加したほか、国際課と共同でセンター設置マニュアルの見直しを行った。また、区社会福祉協議会と情報交換を行った。

<セミナー>

- (一財) 自治体国際化協会・全国市町村国際文化研修所共催
令和5年度「災害時における外国人への支援セミナー」受講
令和5年9月25日(月)～9月27日(水)

(8) 留学生国民健康保険料助成

予算額 支出 1,170,000 円 収入 350,000 円
決算額 1,041,940 円 収入額 463,600 円

NPO 法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年5,000円を助成し保険料負担軽減を図った。

- ・給付件数 187 件
- ・給付済み額 935,000 円

2 国際理解及び異文化理解の促進 予算額 支出 1,598 千円 収入 527 千円
 決算額 1,317 千円 収入額 405 千円

(1) 高校生留学支援

予算額 支出 721,000 円
 決算額 709,781 円

(公財)AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給し、留学を支援した。奨学生には、協会事業へ積極的に参加してもらい、国際交流の意義を知ってもらった。また、市教育委員会の協力により、留学体験談を発表し、留学への興味を持ってもらった。

<留学体験談発表>

8月19日(土)中学生の「わたしの主張」新潟市地区大会 発表者1人

<奨学生>

・選考結果

年度	選考人数	応募人数	派遣先等
令和5年度	1名	1名	チリ(令和6年2月出発)

(2) 国際交流イベント

予算額 支出 155,000 円 収入 100,000 円
 決算額 121,771 円 収入額 53,000 円

① ロシア関連イベント【中止】

ロシア語スピーチを交えたロシア交流イベントや姉妹都市とのリモート交流を予定していたが、開催を見合わせた。

② 国際ふれあいフェスティバル

様々な国の演奏者による世界の音楽を通して、外国人とふれあい、楽しんでいただけるような「音楽祭」を開催した。また、新潟市国際交流員との交流の場を設けるなど、国際色豊かなイベントとした。

- ・開催日 令和5年10月1日(日)
- ・参加者 90名
- ・参加費 1,000円

(3) 外国を知る講座

予算額 支出 373,000 円 収入 316,000 円
 決算額 300,346 円 収入額 296,800 円

新潟市国際交流員(以下「国際交流員」)及び外部講師を招いて、外国の文化等を紹介する各種講座を開講した。

① 米国文化理解講座

<アメリカのお菓子を作ろう!>

アメリカの定番お菓子「ライスクリスピートリート」について紹介し、参加者に作ってもらった。

- ・開催日 令和5年6月17日(土)
- ・参加者 17名
- ・参加費 500円

<アメリカの日本マンガ・アニメ事情>

アメリカでも人気のある日本マンガ・アニメについて紹介する講座を開講した。

- ・開催日 令和5年8月19日(土)
- ・参加者 19名

② 中国文化理解講座

<華流ドラマで中国文化を満喫しよう！>

外部講師を招き、中国ドラマについて紹介する講座を開講した。

- ・開催日 令和5年6月29日(木)
- ・講師 永井 美津子 氏
- ・参加者 39名

<中国の暮らし事情>

中国の住宅事情や電子決済の現状、若者のライフスタイルなど、多方面から現代中国を紹介する講座を開講した。

- ・開催日 令和5年12月7日(木)
- ・参加者 22名

③ 韓国文化理解講座

<にいがたキムジャンの日> (韓国国際交流財団助成事業)

キムチ作りを通して、韓国の食文化について理解を深める講座を開講した。

- ・開催日 令和5年12月1日(金)、2日(土)
- ・参加者 各日24名 計48名
- ・参加費 2,000円
- ・韓国国際交流財団助成金 136,000円

<24文字の魔法 初めてのハングル>

初めてハングルを学ぶ方を対象に、ハングルを紹介し、ハングルのオリジナル名刺を作成した。

- ・開催日 令和6年3月2日(土)
- ・参加者 14名
- ・参加費 300円

④ ロシア文化理解講座【中止】

ロシアについて理解を深める講座を予定していたが、開催を見合わせた。

⑤ フランス文化理解講座

<フランス「ナポレオン三世第二帝政期の光と影」>

フランスの歴史について理解を深める講座を開講した。

- ・開催日 令和5年7月2日(日)
- ・参加者 47名

<フランス北東部の観光地>

フランス北東部について理解を深める講座を開講した。

- ・開催日 令和6年2月3日(土)
- ・参加者 51名

⑥ 文化理解講座特別編

a. 特別編 I

外部講師を招き、外国の文化などについて理解を深める講座を開講した。

<ベトナムの魅力を知ろう！>

- ・開催日 令和5年7月8日(土)
- ・講師 ファム・ヴァン・フォン 氏 (事業創造大学院大学 留学生)
- ・参加者 31名
- ・参加費 500円 (賛助会員は300円)

<イタリアってどんな国なの？>

- ・開催日 令和6年3月14日(木)
- ・講師 イザベラ ガラオン青木 氏 (新潟大学 非常勤講師)
- ・参加者 25名
- ・参加費 500円 (賛助会員は300円)

b. 特別編 II

<料理から学ぶはじめての中国語>

料理教室を通して、中国語に触れる機会を提供した。

- ・開催日 令和5年7月22日(土)
- ・参加者 19名
- ・参加費 1,300円 (賛助会員は1,000円)

(4) 子どもたちが世界に親しむ日	予算額	支出	90,000円	収入	28,000円
		決算額	43,842円	収入額	11,000円

① 外国語の絵本の読み聞かせ	予算額	支出	62,000円
		決算額	23,256円

外国語での絵本の読み聞かせや各国の紹介、遊びなどを通じて、楽しみながら外国文化に触れる機会を提供した。

- ・令和5年6月20日(火) 八千代保育園 <ロシア語・フランス語> 61名
- ・令和5年7月26日(水) ほんぼーと <中国語・英語> 16名
- ・令和5年8月26日(土) こども創造センター <英語・ロシア語> 20名
- ・令和5年10月27日(金) 市立沼垂幼稚園 <中国語・韓国語> 35名
- ・令和5年12月9日(土) こども創造センター <フランス語・韓国語> 28名

② 初めて触れる外国語 予算額 支出 28,000円 収入 28,000円
決算額 20,586円 収入額 11,000円

親子を対象に、子どもたちが楽しみながら外国語に触れ合うきっかけとなる機会を提供した。

<英語の絵本とお菓子作り>

外部講師を招き、英語での絵本の読み聞かせと絵本に出てくるパンケーキを作った。

- ・開催日 令和5年7月1日(土)
- ・講師 シャーリーン・ウールソン氏 (NSG 英語講師)
- ・参加者 親子4組8名
- ・参加費 1組2,000円 (賛助会員は1組1,600円)

<アメリカのバレンタインを楽しもう!>

アメリカのバレンタインを紹介し、英語のミニレッスンとバレンタインボックスの作成を行った。

- ・開催日 令和6年2月3日(土)
- ・参加者 子ども6名 (保護者同伴)
- ・参加費 500円

(5) 外国籍市民等のための文化体験教室 予算額 支出 196,000円 収入 75,000円
決算額 116,379円 収入額 39,600円

① 日本文化体験教室 予算額 支出 77,000円 収入 45,000円
決算額 19,999円 収入額 4,500円

<浴衣でまちあるき>

外国籍の参加者が、市民から寄贈された浴衣を着て、下町を散策した。

- ・開催日 令和5年9月9日(土)
- ・参加者 12名 (参加者6名, 着付けボランティア6名)
- ・参加費 500円

<書道教室>

外国籍の参加者に書道を体験してもらい、オリジナルカレンダーを作成した。

- ・開催日 令和6年1月27日(土)
- ・参加者 15名
- ・参加費 100円

<浴衣着付け教室> 【中止】

諸事情により、開催を見合わせた。

② 新潟まつり民謡流し 予算額 支出 119,000円 収入 30,000円
決算額 96,380円 収入額 35,100円

外国籍市民等を対象に、市民から寄贈された浴衣を着て、新潟まつりの民謡流しに参加した。浴衣の着付けは市民ボランティアに、「新潟甚句」の講習は「民謡友の会」に協力してもらった。

- ・開催日 令和5年8月4日(金)
- ・会場 クロスパルにいがた(着付け・踊り講習), 萬代橋西詰(民謡流し)
- ・参加者 123名(うち外国人:20か国117名)
- ・参加費 300円

(6) 留学生交流事業

予算額 支出 37,000円 収入 8,000円
 決算額 21,427円 収入額 4,500円

外国人留学生と同年代の若者が、新潟の文化である樽砵(たるきぬた)を体験し、交流した。

- ・開催日 令和6年3月17日(日)
- ・参加者 15名(留学生5名, 留学生以外10名)
- ・参加費 300円

(7) 多文化共生理解

予算額 支出 5,000円
 決算額 144円

新潟市役所新任職員研修で、多文化共生社会のコミュニケーションについての講座を開催した。

- ・開催日 令和5年6月15日(木)
- ・会場 新潟市役所
- ・参加者 91名

(8) 交流サロン利用促進事業

予算額 支出 21,000円
 決算額 3,083円

国際交流・協力団体等に活動紹介の場を提供し、交流サロンの利用促進を図った。

また、交流サロンや事務所前の配架コーナーの展示を工夫するなど、各種情報の提供に努めた。

<交流サロン展示>

- ・4月6日(木)~5月18日(木) G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念特設展示 ~さあ、新潟を世界へ~
- ・5月20日(土)~7月13日(木) フィリピン展
~フィリピンってどんな国なの?~
- ・7月15日(土)~9月14日(木) ベトナム展
~ベトナムの魅力を知ろう!~
- ・9月16日(土)~11月16日(木) アメリカの日本マンガ・アニメ事情と日本の有名なマンガ・アニメ(昭和編)展
- ・11月18日(土)~1月11日(木) カンボジアの子どもたちとのふれあい写真展
- ・1月17日(水)~3月5日(火) 旧正月を祝う国々と地域の紹介展
- ・3月8日(金)~3月23日(土) 知っていますか? 「やさしい日本語」
~やさしい日本語でもっとやさしい新潟市~

3 国際交流及び協力活動の推進	予算額 支出	701 千円	収入	30 千円
	決算額	575 千円	収入額	15 千円

(1) 市民国際活動促進補助	予算額 支出	620,000 円
	決算額	520,354 円

市民団体が実施する国際交流・協力事業に対し、補助金を交付した。

また、市民団体の活動を支援するため、共催、後援を行った。

- ・補助金(上限額 150,000 円)
 - 上期：申請 5 事業 補助金交付事業 4 事業/交付額 353 千円
 - 下期：申請 7 事業 補助金交付事業 3 事業/交付額 156 千円
- ・共催 2 事業
 - ・身近な韓国
 - ・行政書士無料相談会
- ・後援 13 事業

(2) にいがた国際ネットワーク会議	予算額 支出	17,000 円
	決算額	9,931 円

協会及び市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体の情報交換会を開催し、ネットワークの強化を図った。

- ・開催日 令和5年6月3日(土)
- ・参加団体 19 団体 28 名

(3) 国際交流・協力団体発表展示会	予算額 支出	34,000 円	収入	30,000 円
	決算額	33,806 円	収入額	15,450 円

中央公民館の文化祭に合わせて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に紹介した。市民の国際交流・協力活動への関心を高めるため、パネル展示のほか、クイズラリーやフェアトレード商品の販売を行い、国際交流ミニマーケットも開催した。

- ・開催日 令和5年10月20日(金)～22日(日)
- ・参加団体 12 団体
- ・入場者 174 名

(4) 姉妹・友好都市等交流支援	予算額 支出	30,000 円
	決算額	10,970 円

姉妹・友好都市等との交流を進めるため、市民団体の活動や運営等を支援した。

- <新潟・ガルベストーン委員会>
- <新潟・ハムロフク・ウラジオストク・ビロビジヤン友好市民委員会>
- <新潟・ハルビン友好市民の会>
- <新潟・ウルサン友好の会>

また、韓国総領事館主催の「身近な韓国」に共催した。

- <韓国総領事館主催「身近な韓国」>

5月：「春の韓国文化祭」、9月：講演会、11月：料理教室

4 広報, 啓発並びに情報の収集及び提供	予算額 支出	862 千円
	決算額	656 千円

(1) 広報紙の発行 予算額 支出 629,000 円
決算額 426,734 円

① 広報紙「かけはし」発行

協会主催事業の案内やお知らせ, 市内の国際交流イベント, 市民団体の活動等を紹介する広報紙を毎月発行した。4月・7月・10月・1月はカラー4ページ, その他の月は2ページ構成とし, 内容の充実を図った。

また, 記事はホームページにも掲載し, 希望者にはメールマガジンで配信した。

- ・発行部数 月 1,000 部
- ・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 小・中学校, 高校, 大学, 専門学校, 各国関係機関, 観光案内所, 他都市国際交流協会, 他

② 外国語情報紙発行

4か国の言語で, 生活に身近な情報などを掲載した情報紙を毎月発行した。「かけはし」と同様に, 年4回はカラー4ページ, その他の月は2ページ構成とし, 内容の充実を図った。また, 今年度より年4回ベトナム語でも発行した。

併せて, ホームページにも掲載し, 希望者にはメールマガジンで配信した。

- ・配布先 区役所, 出張所, 公民館, 学校, 大学, 専門学校, 各国関係機関等

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988年	380部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995年	390部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	1997年	220部
ロシア語	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニャ)	2011年	210部
新規 ベトナム語	Nhịp cầu kết nối (ニップ カクット ノイ)	2023年	100部

(2) ホームページ等 IT 関係経費 予算額 支出 233,000 円
決算額 229,665 円

協会に関する各種情報や事業内容等をホームページに掲載するほか, 市内の国際交流・協力, 多文化共生に関わる団体の基本情報や活動などを団体検索システムを運用し, ホームページの中で紹介した。

また, 外国籍市民がアクセスしやすいように, 日本語のほか, 英語, 中国語, 韓国語, ロシア語, ベトナム語, やさしい日本語で表示し, ホームページでの情報提供を強化した。

- ・ホームページアドレス <https://www.nief.or.jp>
- ・Facebook アドレス <https://www.facebook.com/niigata.nief/>

5 その他	予算額 支出 1,605 千円	収入 1,494 千円
	決算額 1,605 千円	収入額 1,566 千円

(1) 新潟市ウクライナ避難民支援【新潟市との共催】 予算額 支出 1,605,000 円 収入 1,494,000 円
 決算額 1,604,950 円 収入額 1,565,576 円

新潟市と共催でウクライナから新潟市に避難された方々を支援することを目的として募金を実施した。